

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第17週の発生動向

全数報告の感染症 (17週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核 3例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例。
4類感染症：報告なし。5類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	60歳代	女	肺結核	症状なし
			80歳代	男	肺結核	咳、呼吸困難
		延岡	80歳代	女	右頸部リンパ節結核	右頸部リンパ節腫脹
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	20歳代	男	—	腹痛、水様性下痢、血便 O111(VT1,2産生)

定点把握の対象となる5類感染症

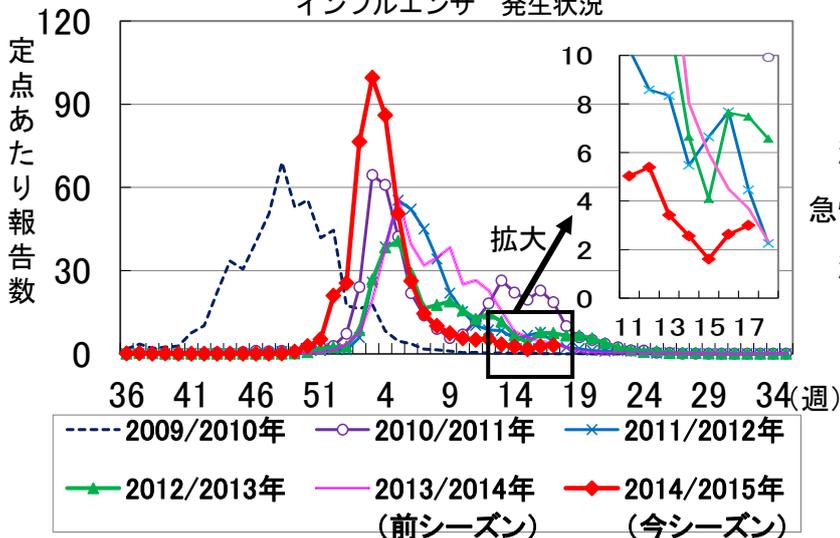
・定点医療機関からの報告総数は 883 人 (定点当たり 25.1) で、前週比 95%とやや減少した。前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと咽頭結膜熱であった。減少した主な疾患はRSウイルス感染症と感染性胃腸炎と手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

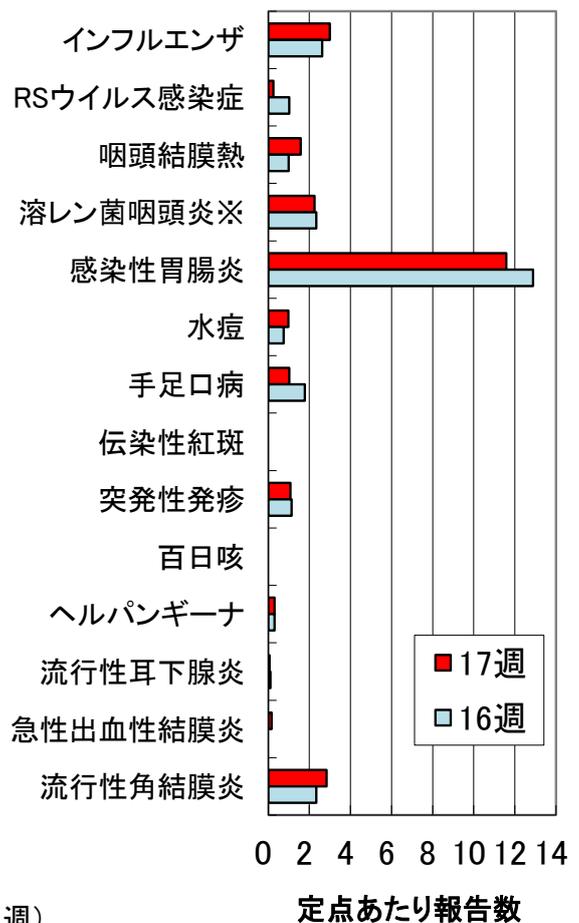
【インフルエンザ】

・報告数は 177 人 (3.0) で、前週比 114%と 2 週連続で増加した。例年同時期の定点当たり平均値* (6.5) の約 0.5 倍であった。日南 (11.0) 保健所からの報告が多く、再び流行注意報レベルを超えた。保健所別及び年齢群別割合の推移はグラフ参照。

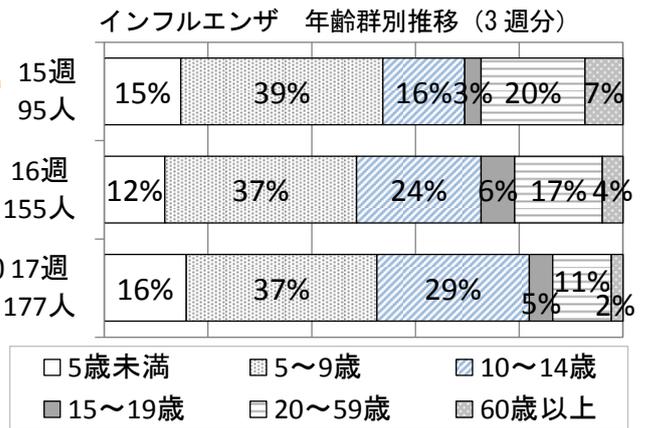
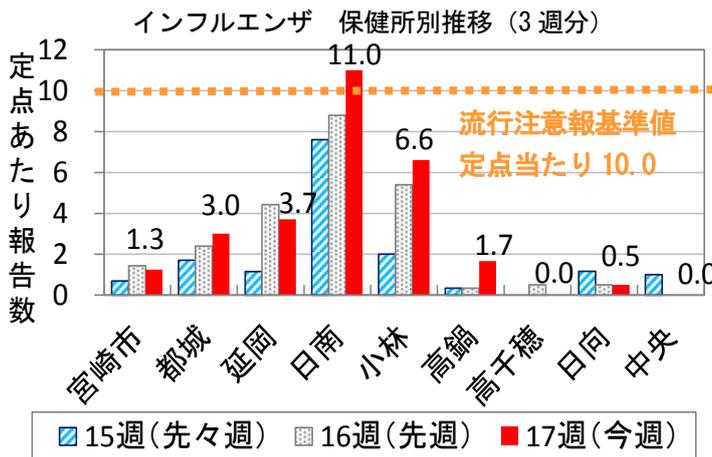
* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値
インフルエンザ 発生状況



《前週との比較》



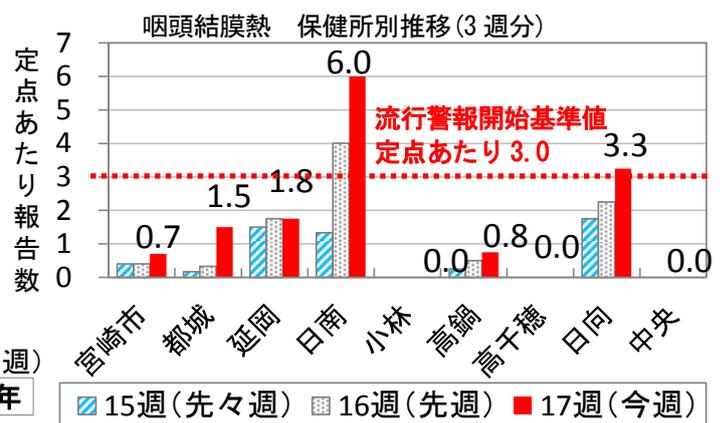
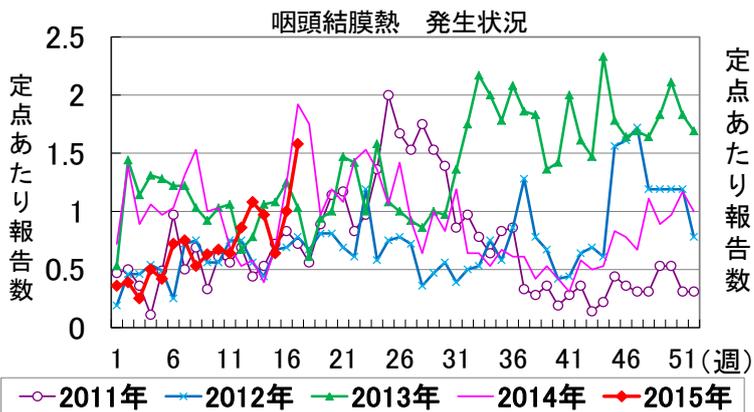
※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



【咽頭結膜熱】

・報告数は57人(1.6)で、前週比158%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*(0.90)の約1.8倍であった。日南(6.0)、日向(3.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約半数を占めた。

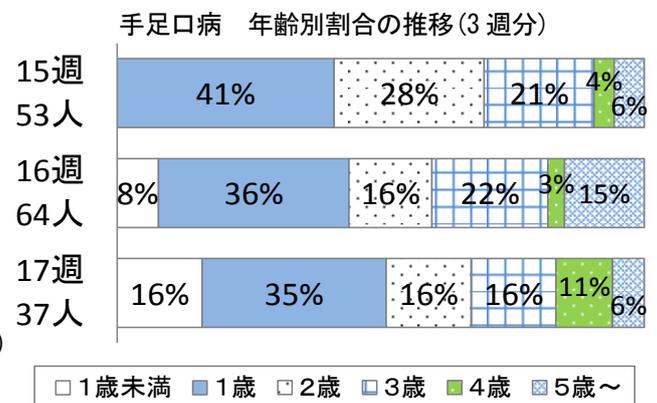
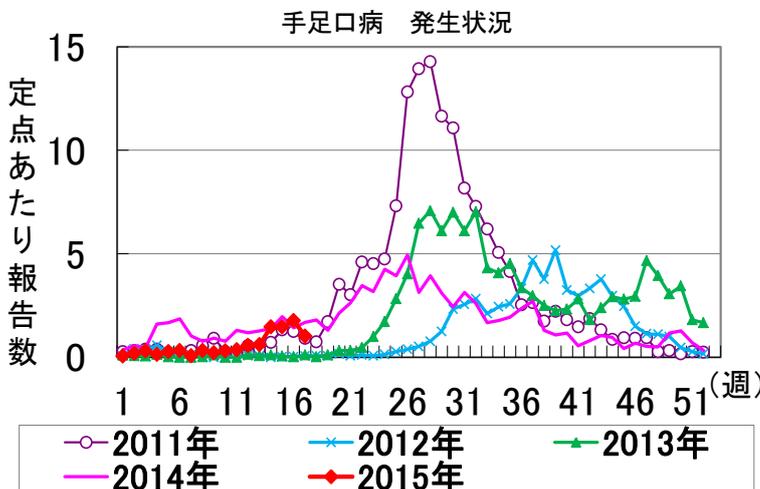
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



【手足口病】

・報告数は37人(1.0)で、前週比58%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(0.95)の約1.1倍であった。小林(5.0)保健所からの報告が多く、年齢別推移はグラフ参照。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



★流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	インフルエンザ(11.0)、咽頭結膜熱(6.0)
小林	手足口病(5.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	咽頭結膜熱(3.3)
中央	水痘(6.0)

* 流行警報レベル開始基準値 *

・咽頭結膜熱(3.0)

・手足口病(5.0)

* 流行注意報レベル基準値 *

・インフルエンザ(10.0)

・水痘(4.0)

📊 全国第 16 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 16 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	317 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	18 例				
4類感染症	E型肝炎	4 例	A型肝炎	4 例	デング熱	4 例
	マラリア	1 例	レジオネラ症	16 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	5 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	11 例
	急性脳炎	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8 例	後天性免疫不全症候群	17 例
	ジアルジア症	3 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	44 例
	水痘（入院例）	2 例	梅毒	24 例	破傷風	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	風しん	3 例	麻しん	1 例
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 120%と増加した。今週増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病と伝染性紅斑で、減少した主な疾患は水痘であった。

手足口病の報告数は2,439人(0.77)で、前週比143%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(0.30)の約2.5倍であった。島根県(5.2)、佐賀県(2.7)、熊本県(2.5)からの報告が多く、年齢別では1～2歳が全体の約6割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は2,302人(0.73)で、前週比162%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.27)の約2.7倍であった。滋賀県(1.7)、東京都・石川県(各1.5)からの報告が多く、年齢別では4～7歳が全体の約6割を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2015年 第17週(4月20日～4月26日)

疾病名		第16週	第17週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	155	177	20	30	26	55	33	10		3	
	定点あたり	2.63	3.00	1.25	3.00	3.71	11.00	6.60	1.67	0.00	0.50	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	37	9	1		3			1		4	
	定点あたり	1.03	0.25	0.10	0.00	0.75	0.00	0.00	0.25	0.00	1.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	36	57	7	9	7	18		3		13	
	定点あたり	1.00	1.58	0.70	1.50	1.75	6.00	0.00	0.75	0.00	3.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	84	81	26	18	16	4	1	3		13	
	定点あたり	2.33	2.25	2.60	3.00	4.00	1.33	0.33	0.75	0.00	3.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	464	417	133	54	46	26	32	49	14	46	17
	定点あたり	12.89	11.58	13.30	9.00	11.50	8.67	10.67	12.25	14.00	11.50	17.00
水痘	報告数	27	35	4	7	9	6	1	1		1	6
	定点あたり	0.75	0.97	0.40	1.17	2.25	2.00	0.33	0.25	0.00	0.25	6.00
手足口病	報告数	64	37	12	4		2	15	3			1
	定点あたり	1.78	1.03	1.20	0.67	0.00	0.67	5.00	0.75	0.00	0.00	1.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	41	39	7	4	11	3	6	2		4	2
	定点あたり	1.14	1.08	0.70	0.67	2.75	1.00	2.00	0.50	0.00	1.00	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	11	11	1	6	4						
	定点あたり	0.31	0.31	0.10	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	4	2	1		1						
	定点あたり	0.11	0.06	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.17	0.33	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	14	17	15	2							
	定点あたり	2.33	2.83	5.00	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2015年第1週～17週)

2類感染症	結核	69例(3)					
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2例(1)					
4類感染症	A型肝炎	1例	つつが虫病	3例	マラリア	1例	
	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	後天性免疫不全症候群	2例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例	
	侵襲性肺炎球菌感染症	2例	梅毒	1例	播種性クリプトコックス症	2例	
	破傷風	1例					

()内は今週届出分、再掲